

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 蛋白尿軽度で透析導入に至った慢性腎臓病患者についての検討

[当院研究責任者] 部署名 腎臓内科 氏名 稲葉 慎一郎

[研究の背景と目的] 末期腎不全で透析導入に至った症例のうち、蛋白尿が軽度であった群の特徴について当院での検討は行われていない。蛋白尿が少ないにもかかわらず透析導入となる群の背景・特徴を評価し、慢性腎臓病患者診療に役立てる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2011年1月1日から2017年12月31日に透析導入となり、蛋白尿定量1.0g/gCr以下、または定性2+以下の透析患者。急性腎障害にて透析導入となった症例と維持透析とならなかった症例を除きます。

●研究期間：倫理委員会承認から2019年6月30日

●利用する検体、カルテ情報

年齢、性別、既往歴、入院歴、バイタルサイン、生化学検査、血算、透析導入目的、透析導入方法

●検体や情報の管理

データは当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 腎臓内科 氏名 稲葉 慎一郎

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139